

橋爪さんの「レポート」のおかげで、議会の中の様子がわかるようになりました。
(60代、女性)

「レポート」が町政や、合併の内容、議会での審議状況など、行政や他の情報よりもすぐ身近な問題、それに何よりも速報が大変役に立った。
(70代、男性)

こんな大事な情報源

ゼツタイ

をなくさないで!



住民に知らせぬ人では困ります...

町政の中心にいた人は、「(橋爪のように)そんなに発行できない」と述べているようです。

普段からきちんと発行していないのに、「チラシによる広報は一方通行」といっている人もいます。

いま問われているのは、情報共有と住民参加を大事にしたまちづくりではないでしょうか。



そのためには、第一に
橋爪を選んでください

多くの方々から「新しい上越市の広報が届いたけど、吉川のことはあまりのつていない」「情報も過疎になったら大変だ」...こんな声が続つぎに寄せられています。
「町政レポート」(1月版)に改題)を続けてほしい」という、みなさんの願いにこたえてがんばるために、まず、橋爪のりかずを議会でも働かせてください。



市政レポート
よしかわ版

2005年2月号外
548-3628 有線4897
EX-llhasizyg@ruby.ocn.ne.jp